



2023年1月16日

報道関係各位

大和物流株式会社
代表取締役社長 木下健治
大阪市西区阿波座一丁目5番16号

■広島市中心部に近接する好立地の輸配送拠点 「広島観音物流センター」を稼働開始しました

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：木下健治）は、2023年1月10日、広島市西区において物流施設「広島観音物流センター」（以下「本センター」）を竣工し、12日に稼働を開始しましたのでお知らせします。



【広島観音物流センター】

1. 本センターにおける事業内容

本センターは、広島県を中心に中国・四国地域をカバーする在庫型物流センター※1や2次配送センターなどとして、建築現場向け資材のほか、家具、日用品、雑貨といった幅広い貨物を取り扱います。

広島市中心部へ約6kmという立地優位性を活かし、お客様のご要望に合わせたさまざまな物流ソリューションを展開していきます。

※1. 在庫を保管し、出荷オーダーに応じて出荷する物流センター

2. 本センターの特長

(1) 広島市内及び周辺エリアへの配送に適した好立地

本センターは、工業団地「広島イノベーション・テクノ・ポート」※2 内に位置します。広島市役所まで約 20 分と広島市中心部に近接し、市街地への配送拠点として優れるほか、国道 2 号線などを利用することで、東広島市、呉市、廿日市市などの周辺都市へも 60 分以内でアクセス可能です。

また、山陽自動車道「五日市インターチェンジ」と「廿日市インターチェンジ」から約 10km と近接しているため、中国・四国地域への広域配送拠点としても適しています。

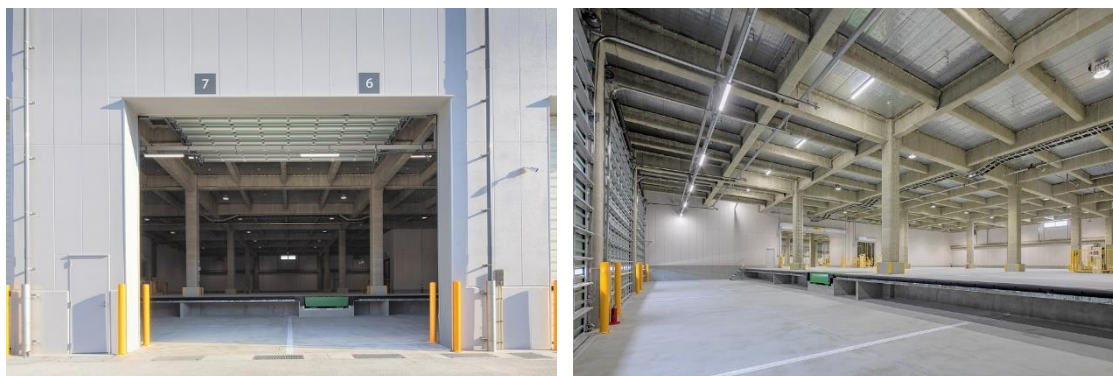
※2. 広島西飛行場跡地にて大和ハウス工業株式会社が開発した産業団地



【地図】

(2) 顧客ニーズにあわせたセンターオペレーション

本センターは、重量物の取扱いにも対応可能な 2.0t/m²の床荷重の仕様を採用しています。1フロアあたり約 5,000 m² (約 1,500 坪) の床面積を活かし、多くの人手を要する流通加工から、大型貨物や異形物の保管・入出庫作業まで、商材や業態に合わせた柔軟なセンターオペレーションを行います。



【トラックバース】

3. 施設概要

名 称	大和物流株式会社「広島観音物流センター」
所 在 地	広島県広島市西区観音新町4丁目10番66-3号
敷地面積	8,403.58 m ² (約2,542.08坪)
延床面積	13,875.96 m ² (約4,197.48坪)
構造・規模	鉄骨造 地上3階建て※、高床式 ※一部、2階建て
床 荷 重	各階：2.0t/m ²
梁下有効高	各階：5.5m
搬送設備	貨物用エレベーター2基 (3.6t：1基、4.6t：1基) 垂直搬送機2基 (1.5t) ドックレベラー2基
ア ク セ ス	広島高速3号線「吉島インターチェンジ」から約3km 山陽自動車道「五日市インターチェンジ」及び「廿日市インターチェンジ」から約10km 広島港「国際コンテナターミナル」から約7km
最 寄 り 駅	JR山陽本線「広島駅」から約7.5km 広島電鉄2号線「観音町駅」から約3.5km
着 工	2021年9月8日
竣 工	2023年1月10日
稼 働	2023年1月12日
施 主	大和物流株式会社
設 計 ・ 施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営	大和物流株式会社
U R L	https://www.daiwabutsuryu.co.jp/center/hiroshima-kanon
お客さま お問い合わせ先	大和物流株式会社 広島支店 TEL：082-299-3885 FAX：082-299-3886

｜ 大和物流について ｜

(HP：<https://www.daiwabutsuryu.co.jp/>)

当社は1959年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立64年を迎えます。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、101カ所・総延床面積約116万m² (約35万坪) ※3に上ります。また、ベトナムの現地法人を軸にグローバルへの展開も積極的に進めています。

※3. 2022年12月末現在

以 上

報道関係お問い合わせ先

大和物流株式会社 経営企画部

TEL：06-4968-6372 E-MAIL：pr.ml@daiwabutsuryu.co.jp